# OAチェア（SNC-T148Aシリーズ）組立説明書

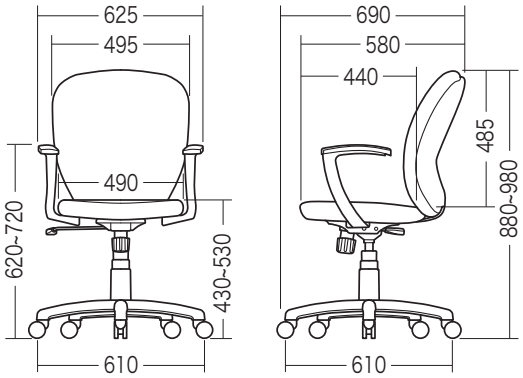
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も大切に保管してください。**

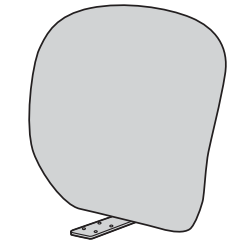
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

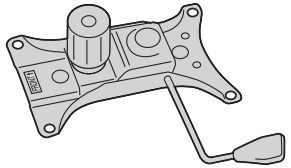
★用意していただくもの・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

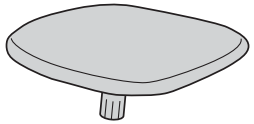
## 完成図

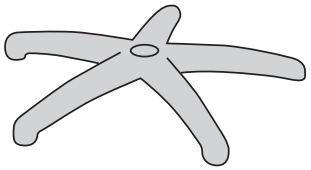


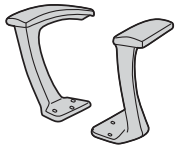

## 組立て部品


背もたれ×1個

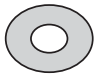

レッグフレーム×1個


座面×1個


レッグフレーム×1個


肘あて×左右一組

キャスター×5個


ワッシャー(大)×8枚

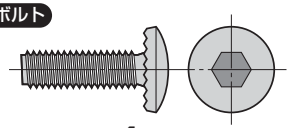
ワッシャー(小)×6枚

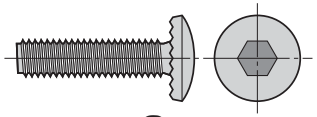
ガスシリンダー×1個

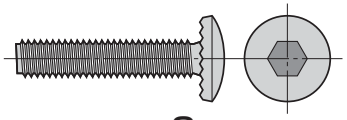
シリンダーカバー×1個

六角レンチ×1本

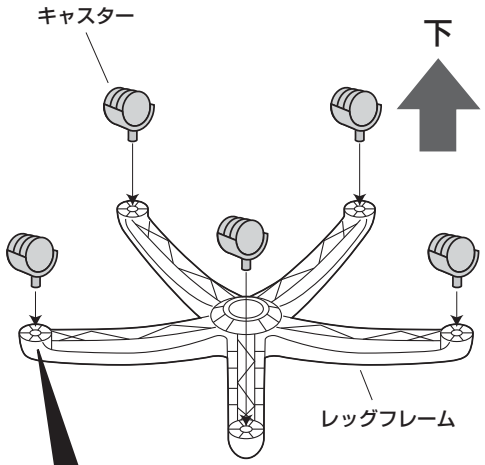
使用ボルト


ボルトA×4本〔M6×20〕


ボルトB×2本〔M6×25〕

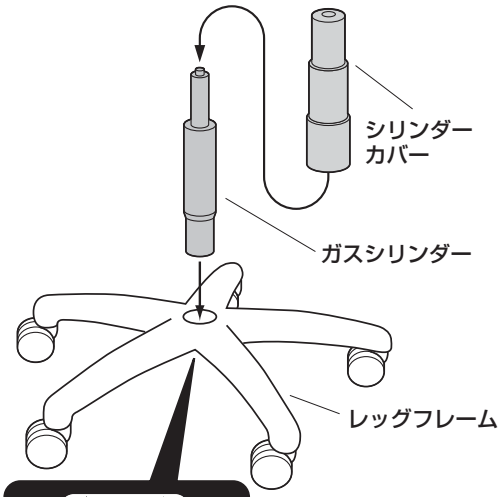

ボルトC×8本〔M6×30〕

## 1 レッグフレームをひっくり返して、キャスターを取付けます。




⚠注意⚠
それぞれのキャスターは全て圧入です（手ではめこむ）。奥まできちんと差し込んでください。

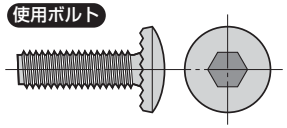
## 2 レッグフレームにガスシリンダーとシリンダーカバーを取付けます。

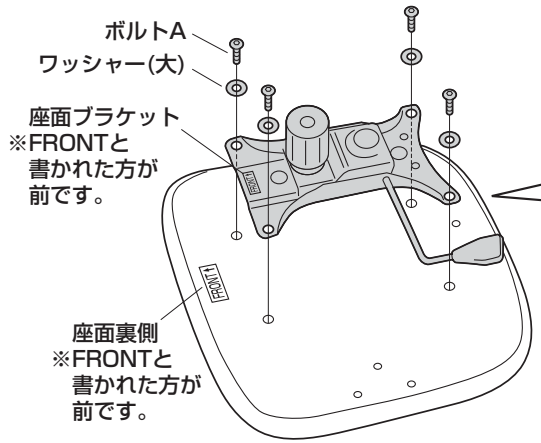



⚠注意⚠
ガスシリンダーが後で抜ける事の無い様に、確実に圧入します。

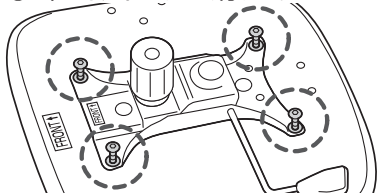
## 3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

使用ボルト

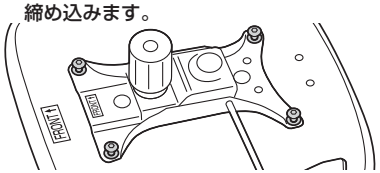

ボルトA〔M6×20〕



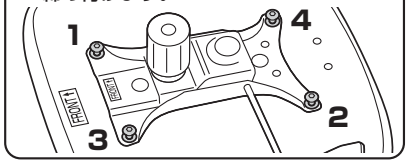

①4本のボルトをゆるく付けます。



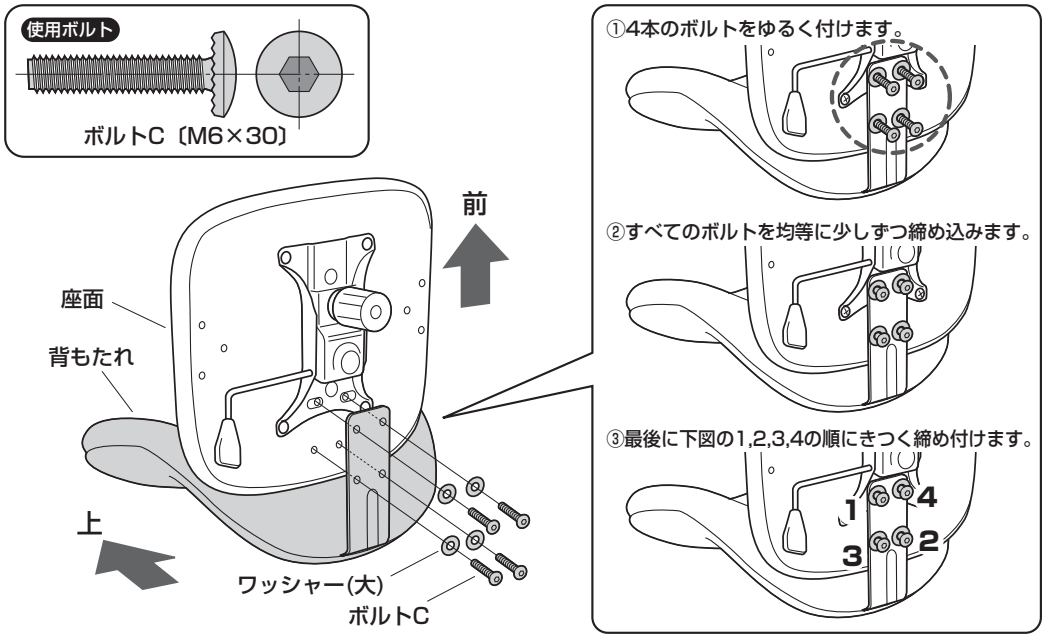
②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



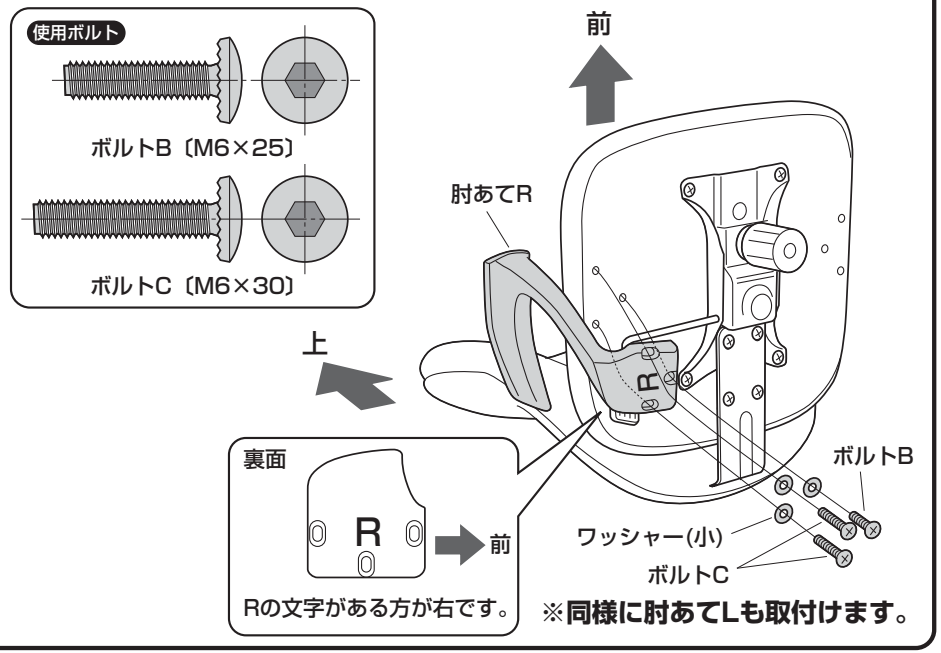
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



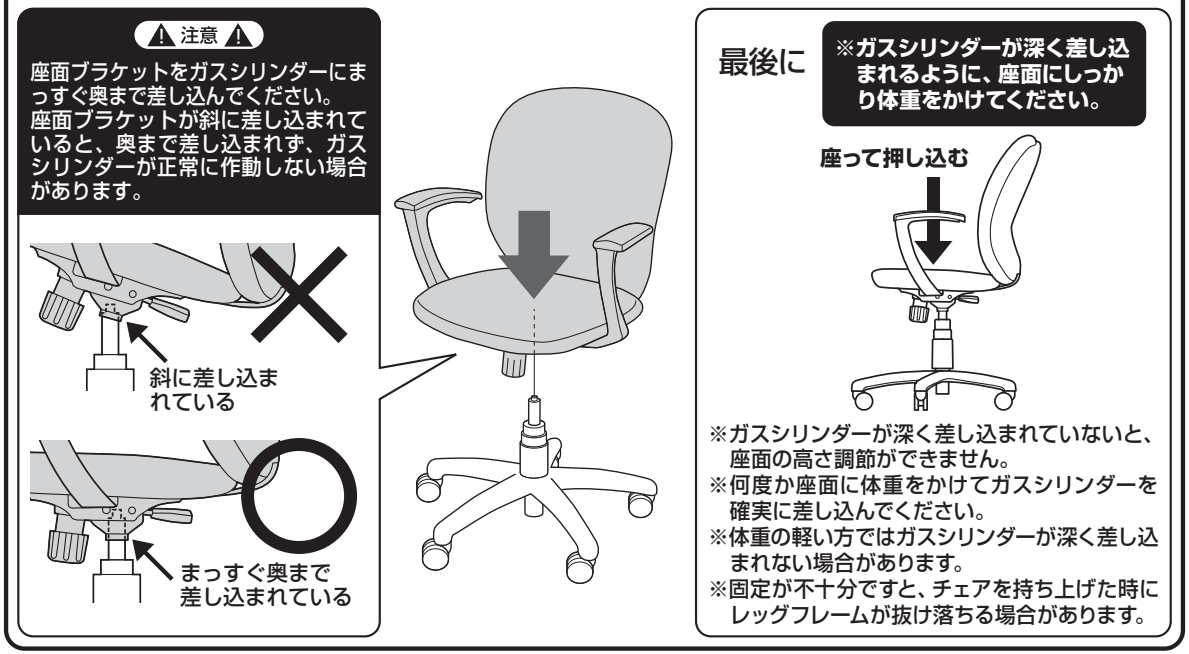
## 4 座面に背もたれを取付けます。




## 5 座面に肘あてを取付けます。




## 6 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

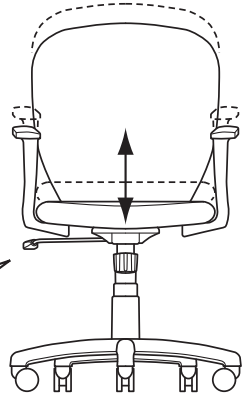


## 各部の調節方法

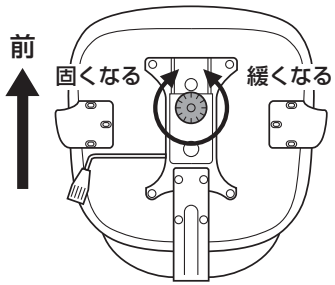
**⚠注意⚠** レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

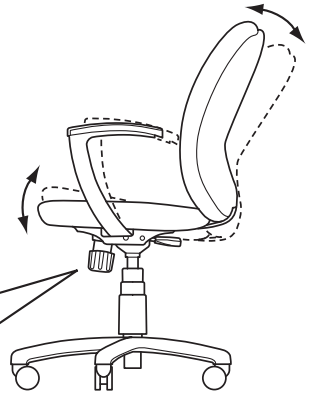
② レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が働き、差し込むと固定されます。



### 下から見た図




下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



## チェアの品質表示

外形寸法：幅625×奥行690×高さ880～980mm (座面高さ430～530mm)
構造部材：座部・背もたれ部/合板　脚部/ナイロン　肘あて部/ポリプロピレン
キャスター部/ナイロン　張り材：ポリエステル　クッション材：ウレタン

### ⚠ 使用上の 注意 ⚠

- ●直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- ●滑りやすい床面で使用しないでください。
- ●用途以外で使用しないでください。
- ●2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ●ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- ●座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- ●可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ●座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- ●同時に2人以上で腰掛けないでください。
- ●各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

BE/AH/TTDaC


サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
http://www.sanwa.co.jp/